

2006

I. 英文論文

1. 2006 Kudo M*: Early detection and characterization of hepatocellular carcinoma: value of imaging multistep human hepatocarcinogenesis. **Intervirolgy** 49: 64-69, 2006.
2. 2006 Chung H, Kudo M*, Haji S, Osaki Y, Oka H, Seki T, Kasugai H, Sasaki Y: A proposal of the modified liver damage classification for hepatocellular carcinoma. **Hepatol Res** 34: 124-129, 2006.
3. 2006 Sakamoto H, Kitano M, Suetomi Y, Takeyama Y, Ohyanagi H, Nakai T, Yasuda C, Kudo M: Comparison of standard-dose and low-dose regimens of gemcitabine for patients with pancreatic adenocarcinoma: a preliminary prospective randomized trial. **J Gastroenterol** 41: 70-76, 2006.
4. 2006 Watanabe T, Tomita S, Shirane H, Okabe Y, Orino A, Toda A, Chiba T, Kudo M: Cecal necrosis due to ischemic colitis mimicking an abscess on sonography. **J Ultrasound Med** 25: 393-396, 2006.
5. 2006 Hagiwara S, Kudo M*, Minami Y, Chung H, Nakatani T, Fukunaga T, Osaki Y, Yamashita Y, Kajimura K: Clinical significance of the genotype and core promoter/pre-core mutations in hepatitis B virus carriers. **Intervirolgy** 49: 200-206, 2006.
6. 2006 Kudo M*: What is the best staging system for hepatocellular carcinoma? **J Gastroenterol** 41: 290-291, 2006.
7. 2006 Sakamoto H, Kitano M, Nishio T, Takeyama Y, Yasuda C, Kudo M: Value of computed tomography for evaluating the injection site in endosonography-guided celiac plexus neurolysis. **Digest Endosc** 18: 206-211, 2006.
8. 2006 Umehara Y, Kudo M*, Minami Y, Tei H, Ueshima K, Fukunaga T, Nakatani T, Matsui S, Kitano M, Shiomi M: Wegener's granulomatosis complicated with aphthoid colitis: a case report. **Digest Endosc** 18: 221-224, 2006.

9. 2006 Sarin SK, Sollano JD, Chawla YK, Amarapurkar D, Hamid S, Hashizume M, Jafri W, Kumar A, Kudo M, Lesmana LA, Sharma BC, Shiha G, Janaka de Silva H: Consensus on extra-hepatic portal vein obstruction. **Liver Int** 26: 512-519, 2006.
10. 2006 Nagashima M, Kudo M*, Chung H, Ishikawa E, Hagiwara S, Nakatani T, Dote K: Regulatory failure of serum prohepcidin levels in patients with hepatitis C. **Hepatol Res** 36: 288-293, 2006.
11. 2006 Kim SR, Kanda F, Kobesho H, Sugimoto K, Matsuoka T, Kudo M, Hayashi Y: Hepatocellular carcinoma metastasizing to the skull base involving multiple cranial nerves. **World J Gastroenterol** 12: 6727-6729, 2006.
12. 2006 Umehara Y, Kudo M*, Nakaoka R, Kawasaki T, Shiomi M: Serum proinflammatory cytokines and adhesion molecules in ulcerative colitis. **Hepato-Gastroenterol** 53: 879-882, 2006.
13. 2006 Toyoda H, Kumada T, Osaki Y, Oka H, Urano F, Kudo M, Matsunaga T: Staging hepatocellular carcinoma by a novel scoring system (BALAD Score) based on serum markers. **Clin Gastroenterol Hepatol** 4: 1528-1536, 2006.
14. 2006 Hagiwara S, Kudo M*, Kawasaki T, Nagashima M, Minami Y, Chung H, Fukunaga T, Kitano M, Nakatani T: Prognostic factors for portal venous invasion in patients with hepatocellular carcinoma. **J Gastroenterol** 41: 1214-1219, 2006.
15. 2006 Kim SR, Imoto S, Fuki S, Taniguchi M, Kim KI, Mita K, Ando K, Nakajima T, Hong HS, Fukuda K, Sasase N, Kudo M, Hayashi Y: Case of adult genotype CHBV carrier after acute hepatitis B, losing HBsAg and acquiring HBsAb after IFN and lamivudine treatment. **Hepatol Res** 36: 149-152, 2006.

II. 和文論文

1. 2006 南 康範, 工藤正俊: 肝疾患: 肝膿よう. 今日の治療 13: 173-175, 2006.
2. 2006 工藤正俊: 特集「早期肝細胞癌の画像診断基準に迫る」序説/ 早期肝細胞

癌の画像診断の現状と限界. 消化器画像 8: 13-16, 2006.

3. 2006 福永豊和, 工藤正俊: 特集「早期肝細胞癌の画像診断基準に迫る」. 序説/ 超音波画像と自然経過からみた早期肝細胞癌の治療適応. 消化器画像 8: 51-58, 2006.
4. 2006 工藤正俊, 神代正道, 坂元亨宇, 松井 修, 泉 並木: 「早期肝細胞癌の画像診断基準に迫る」. 消化器画像 8: 65-78, 2006.
5. 2006 工藤正俊: 超音波を中心とした肝腫瘍の血流動態診断. 特集「肝腫瘍の血流動態診断」. Radiology Frontier 9: 15-24, 2006
6. 2006 工藤正俊: 肝細胞癌: 最近の話題と治療の展望. Minophagen Medical Review 51: 1-16, 2006
7. 2006 工藤正俊: 肝がんの早期発見・内科的治療と再発予防の最前線. 肝友だより 14: 11-16, 2006
8. 2006 工藤正俊: 肝癌の診断・治療における日欧の相違「肝疾患をみつめて一現状と今後の展望」クリニシアン 53: 167-173, 2006.
9. 2006 工藤正俊: 肝細胞癌に対する肝移植の治療法としての位置づけと適応基準. 医学のあゆみ 3: 263-267, 2006.
10. 2006 坂本洋城, 北野雅之, 工藤正俊: 腓癌（上皮内癌）. 消化器診療 71: 12-13, 2006.
11. 2006 工藤正俊: 肝細胞癌: 最近の話題と治療の展望. Minophagen Medical Review 51: 1-16, 2006.
12. 2006 福永豊和, 工藤正俊: 2.画像診断（2）造影エコーによる肝癌の診断. 消化器内科増刊号「肝癌の診療—最新の進歩」 6: 122-129, 2006.
13. 2006 汐見幹夫: 嘔気・嘔吐. Emergency Care: 224-232, 2006.

14. 2006 汐見幹夫: 内視鏡医療の更なる国際化を期待して. 内視鏡医療—創造と実践—: 121-123, 2006.
15. 2006 汐見幹夫: 内視鏡教育について思うこと. 内視鏡の教育・研修—各内視鏡医の取り組み—: 164-166, 2006.
16. 2006 汐見幹夫: 超音波診断—体外超音波検査. レジデントのための内視鏡診療マニュアル 18: 838-841, 2006.
17. 2006 北野雅之, 工藤正俊, 坂本洋城, 西尾 健, 末富洋一郎, 前川 清, 竹山宜典, 筑後孝明: EUSの適応と限界. 特集胆道と膵臓の新しい内視鏡診療. 胆と膵 27: 289-297, 2006.
18. 2006 工藤正俊: C型肝炎に対する治療戦略. C型肝炎の治療戦略Up date—肝臓撲滅を目指して—, Medical Digest 4: 41-51, 2006.
19. 2006 南 康範, 鄭 浩柄, 高橋俊介, 井上達夫, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: 肝腫瘍に対するRF療法の成績とその現状. 臨床外科 61: 1193-1199, 2006.
20. 2006 松井繁長, 市川 勉, 岡田無文, 宮部欽生, 工藤正俊: 内視鏡的治療—内視鏡的硬化療法 (EIS) . Ethanolamine Oleate (EO). 消化器の臨床 9: 371-375, 2006.
21. 2006 工藤正俊: I. 肝細胞癌. 1. 総論. 4)Scoringによる予後予測. 肝胆膵 53: 635-643, 2006.
22. 2006 福永豊和, 田北雅弘, 辰巳千栄, 工藤正俊: 「アルコール性肝障害における結節性病変 画像と病理」肝細胞癌と鑑別を要したアルコール性過形成結節の一例. 消化器画像 8: 573-577, 2006.
23. 2006 福永豊和, 工藤正俊: 「肝細胞がん患者にどう対処するか」肝細胞がんの診断見落としを防ぐコツ. 画像診断の進め方. 臨床腫瘍プラクティス 2: 341-344, 2006.

24. 2006 上嶋一臣, 辰巳千栄, 坂口康浩, 南 康範, 鄭 浩柄, 福永豊和, 工藤正俊: リザーバー動注化学療法のあらたな展開. 消化器科 43: 253-259, 2006.
25. 2006 工藤正俊: 肝がん治療について. がんの最新治療 早く見つけて上手に治す がん予防キャンペーン大阪 2006 シンポジウム: 11-12, 2006
26. 2006 小川 力, 鍋島紀滋, 工藤正俊: 特集 各科領域におけ腫瘍マーカーの評価「肝臓」, 医学と薬学 56: 828-834, 2006.
27. 2006 工藤正俊: 第 5 章 肝癌の治療 1. 肝癌診療のためのステージングシステム. 臨床消化器内科 21: 949-961, 2006.
28. 2006 井上達夫, 工藤正俊: 画像からすすめる腹部疾患診療の実際 肝硬変. Medical Practice 23: 897-902, 2006.
29. 2006 工藤正俊: 画像検査について知ろう.医療の現場から「今、画像検査はここまでできる」. NHKがんサポートキャンペーン, 2006, p34-38.
30. 2006 工藤正俊: 治療しながら自分らしい暮らしを続けるために.医療の現場から「臓器専門医の立場から」. NHKがんサポートキャンペーン, 2006, p212-213.
31. 2006 工藤正俊: 外来ガイドライン診療—診断、管理・治療—「肝癌」. ガイドライン外来診療 2006, 日経メディカル開発, 東京, p361-365.
32. 2006 工藤正俊: 肝癌の治療. I. 肝癌診療のためのステージングシステム. 消化器内科増刊号「肝癌の診療—最新の進歩」, 日本メディカルセンター, 東京, 6: 191-203, 2006.
33. 2006 井上達夫, 工藤正俊, 前川 清: 肝胆膵の画像診断. 超音波検査. 図解 消化器内科学テキスト, 中外医学社, 東京, p127-131, 2006.

34. 2006 工藤正俊: グローバルな視点からみた肝癌の診断 (1)肝癌の画像診断 up-to-date. 肝疾患Review2006~2007 監修 小俣政男, 編集 河田純男, 白鳥康史, 工藤正俊, 榎本信幸, 日本メディカルセンター, 東京, 2006, p47-54.
35. 2006 工藤正俊: グローバルな視点からみた肝癌の診断 (1)肝癌治療の現況—日米欧のアプローチの違い. 肝疾患Review2006~2007 監修 小俣政男, 編集 河田純男, 白鳥康史, 工藤正俊, 榎本信幸, 日本メディカルセンター, 東京, 2006, p61-68
36. 2006 工藤正俊: 肝癌の診断・治療 (3)造影エコーはどのような場合に行うか. 肝疾患Review2006~2007 監修 小俣政男, 編集 河田純男, 白鳥康史, 工藤正俊, 榎本信幸, 日本メディカルセンター, 東京, 2006, p209-213.
37. 2006 工藤正俊: 肝細胞癌の病型分類 (肝癌取扱い規約) と予後予測 (JISスコア) . 消化器疾患の診断基準病型分類重症度の使い方 編集 棟方昭博, 小池和彦, 田尻久雄, 日本メディカルセンター, 東京, 2006, p244-252.
38. 2006 畑中絹世, 工藤正俊: 肝癌の診断・治療 (5)非B非C肝癌は増えているか. 肝疾患Review2006~2007 監修 小俣政男, 編集 河田純男, 白鳥康史, 工藤正俊, 榎本信幸, 日本メディカルセンター, 東京, 2006, p217-222.
29. 2006 井上達夫, 工藤正俊: 肝の画像診断. 肝臓病学, 編集 井廻道夫, 熊田博光, 坪内博仁, 林 紀夫, 朝倉書店, 東京, 2006, 128-141.

Ⅲ. 学会発表 (国内)

1. 2006 河田奈都子, 鍋島紀滋, 水野成人, 岸谷 譲, 加藤玲明, 小川 力, 豊澤昌子, 北井 聡, 林 道智, 井上雅智, 湯川真生, 岩崎拓也, 太田善夫, 工藤正俊: 腹腔鏡下腹膜生検にて確診しえた結核性腹膜炎の一例. 第84回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年2月, 神戸.
2. 2006 北野雅之, 前川 清, 坂本洋城, 西尾 健, 末富洋一郎, 竹山宜典, 筑後孝章,

工藤正俊: TS1 膵癌診断における造影超音波および超音波内視鏡検査の有用性. 日本超音波医学会第31回関西地方会学術集会, 平成18年2月4日, 京都テルサ.

3. 2006 落合 健, 富田崇文, 梅原康湖, 本庶 元, 森村正嗣, 米田 円, 由谷逸朗, 辻 直子, 船井貞往, 工藤正俊: 気腫性胆嚢炎の一例. 第84回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年2月25日, 神戸国際会議場.
4. 2006 坂本洋城, 北野雅之, 工藤正俊: シンポジウム2. 消化管内視鏡up to date胆・膵「超音波内視鏡ガイド下腹腔神経叢ブロック術: CTによる注入部造影の有用性について」 第76回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成18年3月4日, 大阪国際交流センター, 大阪.
5. 2006 松井繁長, 市川 勉, 工藤正俊: パネルディスカッション2. (PD)「肝疾患におけるう消化管出血」: 十二指腸静脈瘤の臨床的特徴と治療. 第76回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成18年3月4日, 大阪国際交流センター, 大阪.
6. 2006 加藤玲明, 林道 友, 北井 聡, 豊澤昌子, 小川 力, 岸谷 譲, 鍋島紀滋, 水野成人, 工藤正俊: 短期間に総胆管への落石と胆嚢炎を繰り返し内視鏡的に対処した胆嚢結石症の一例. 第76回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成18年3月4日, 大阪国際交流センター, 大阪.
7. 2006 梅原康湖, 米田 円, 富田崇文, 落合 健, 本庶 元, 森村正嗣, 由谷逸朗, 辻直子, 工藤正俊: 真性多血症に合併したサイトメガロウイルス腸炎の一例. 第76回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成18年3月4日, 大阪国際交流センター, 大阪.
8. 2006 鄭 浩柄, 工藤正俊: 肝障害度のスコア化による新分類法の提唱. Bay Area Digestive, 平成18年3月11-12日, 淡路夢舞台, 淡路.
9. 2006 南 康範, 工藤正俊: 肝癌の経皮的ラジオ波焼灼術におけるReal-time virtual sonographyの有用性について. Bay Area Digestive, 平成18年3月11-12日, 淡路夢

舞台, 淡路.

10. 2006 萩原 智, 工藤正俊: B型肝炎ウイルスキャリアにおけるgenotypeおよびCP/PC変異測定の臨床的意義. Bay Area Digestive, 平成 18 年 3 月 11-12 日, 淡路夢舞台, 淡路.
11. 2006 仲谷達也, 工藤正俊: Peginterferon α -2a と 5-FU の併用による p53 を介する肝細胞癌に対する抗腫瘍効果. Bay Area Digestive, 平成 18 年 3 月 11-12 日, 淡路夢舞台, 淡路.
12. 2006 前川 清, 井上達夫, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: レボピストによる純動脈相造影超音波法 (PAP-US) の画像評価と腫瘍内の造影剤動態について. 第 111 回大阪超音波研究会, 平成 18 年 3 月 29 日, ホテルグランヴィア大阪, 大阪.
13. 2006 前川 清, 井上達夫, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: レボピスト造影超音波で得られた後血管相画像の定量化について. 第 19 回日本造影エコー・ドプラ診断研究会, 平成 18 年 4 月 1 日, 神戸商工会議所, 神戸.
14. 2006 南 康範, 鄭 浩柄, 福永豊和, 工藤正俊: シンポジウム 肝細胞癌局所再発例に対する造影超音波ガイド下ラジオ波焼灼術- Prospective randomized controlled trial-. 第 19 回日本造影エコー・ドプラ診断研究会, 平成 18 年 4 月 1 日, 神戸商工会議所, 神戸.
15. 2006 井上達夫, 福永豊和, 工藤正俊: パネルディスカッション「早期肝細胞癌の造影超音波所見: pure arterial phase imaging および post-vascular phase imaging を中心に」第 92 回日本消化器病学会総会, 平成 18 年 4 月 20 日-22 日, リーガロイヤルホテル小倉, 福岡.
16. 2006 南 康範, 工藤正俊, 鄭 浩柄, 福永豊和, 上嶋一臣, 萩原 智, 坂口康浩, 高橋俊介, 畑中絹代, 井上達夫: 肝癌の経皮的ラジオ波焼灼術における Real-time

Virtual Sonographyの有用性について. 第92回日本消化器病学会総会, 平成18年4月20日-22日, リーガロイヤルホテル小倉, 福岡.

17. 2006 末富洋一郎, 北野雅之, 工藤正俊: 当院における早期膵癌診断におけるストラテジー. 第71回日本消化器内視鏡学会, 平成18年5月14-16日, 京王プラザホテル.
18. 2006 西尾 健, 坂本洋城, 北野雅之, 坂口康浩, 末富洋一郎, 上嶋一臣, 汐見幹夫, 工藤正俊: EUS-CPN時のエタノール注入部位と疼痛改善度の関連性. 第2回超音波内視鏡下生検法の診断精度向上のための研究会, 平成18年5月16日, 京王プラザホテル.
19. 2006 坂本洋城, 北野雅之, 工藤正俊, 前川 清: 膵癌早期診断における造影超音波および超音波内視鏡検査の有用性. 日本超音波医学会第79回学術集会, 平成18年5月26-28日, 大阪国際会議場.
20. 2006 前川 清, 井上達夫, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: レボビスト造影超音波の後血管相から見た肝機能評価について. 日本超音波医学会第79回学術集会, 平成18年5月26-28日, 大阪国際会議場.
21. 2006 市島真由美, 前野知子, 橋本美紀恵, 前川 清, 井上達夫, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: 腹部臓器に発生した神経原性腫瘍のレボビスト造影超音波について. 日本超音波医学会第79回学術集会, 平成18年5月26-28日, 大阪国際会議場.
22. 2006 林 道友, 鍋島紀滋, 小川 力, 水野成人, 岸谷 譲, 加藤玲明, 豊澤昌子, 北井 聡, 工藤正俊: 成人期の初感染により慢性化したと考えられたB型肝炎の一例. 第8回関西B型肝炎研究会, 平成18年6月24日, ガーデンシティクラブ大阪, 大阪.
23. 2006 宮本武明, 小川 力, 岸谷 譲, 鍋島紀滋, 水野成人, 加藤玲明, 豊澤昌子, 林 道友, 北井 聡, 工藤正俊: PEG-IFN α 2bとribavirin併用治療中に1型糖尿病を

- 発症した1例. 第47回京都肝疾患懇話会, 平成18年7月1日, 京都ホテルオークラ, 京都.
24. 2006 仲谷達也, 福永豊和, 上嶋一臣, 鄭 浩柄, 南 康範, 井上達夫, 坂口康浩, 萩原 智, 工藤正俊: ペグインターフェロン (PEG-IFN) と 5-FUの併用による p53 を介する肝細胞癌抑制効果. 第47回京都肝疾患懇話会, 平成18年7月1日, 京都ホテルオークラ, 京都.
25. 2006 南 康範, 上嶋一臣, 坂口康浩, 鄭 浩柄, 福永豊和, 工藤正俊: ステージIVB 肝内胆管癌に対するGemcitabine (GEM)をfirst lineとした化学療法と無治療群との比較検討. ワークショップ 2「肝内胆管癌の診断と治療—エビデンスに基づいた次の一手を求めて—」第42回日本肝癌研究会, 平成18年7月6-7日, 東京ドームホテル, 東京.
26. 2006 大崎往夫, 工藤正俊, 松永 隆, 春日井博志, 岡 博子, 関 寿人: Child-Pugh C 肝硬変に合併した肝癌の治療は? その是非と治療法選択に関するRetrospective 多施設共同研究. 第42回日本肝癌研究会, 平成18年7月6-7日, 東京ドームホテル, 東京.
27. 2006 鄭 浩柄, 高橋俊介, 萩原 智, 井上達夫, 坂口康浩, 南 康範, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊, 中居拓也: von Gierke disease (糖尿病型) に肝細胞癌を合併した一症例. 第42回日本肝癌研究会, 平成18年7月6-7日, 東京ドームホテル, 東京.
28. 2006 前川 清, 井上達夫, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: 自然経過が観察し得たアルコール性過形成病変の一例. 第6回関西肝血流動態イメージ研究会, 平成18年7月15日, オーバルホール, 大阪.
29. 2006 南 康範, 高橋俊介, 坂口康浩, 井上達夫, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: 肝細胞癌への経皮的ラジオ波焼灼術におけるReal-time virtual sonographyの有用性. 第6回関西肝血流動態イメージ研究会, 平成18年7月15日, オーバルホール, 大阪.

30. 2006 前川 清, 井上達夫, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: 自然経過が観察し得たアルコール性過形成病変の一例. 日本超音波医学会第32回関西地方会学術集会, 平成18年8月26日, 大阪国際会議場, 大阪.
31. 2006 林 道友, 鍋島紀滋, 小川 力, 水野成人, 岸谷 譲, 加藤玲明, 豊澤昌子, 北井 聡, 工藤正俊: 成人期の初感染により慢性化したと考えられたB型肝炎の一例. 第85回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年9月9日, 大阪国際交流センター, 大阪.
32. 2006 萩原 智, 仲谷達也, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: B型肝炎ウイルス感染における発癌リスク因子の検討. 第85回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年9月9日, 大阪国際交流センター, 大阪.
33. 2006 宮本武明, 小川 力, 岸谷 譲, 鍋島紀滋, 水野成人, 加藤玲明, 豊澤昌子, 林 道友, 北井 聡, 工藤正俊: PEG-IFN α 2bとribavirin併用治療中に1型糖尿病を発症した一例. 第85回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年9月9日, 大阪国際交流センター, 大阪.
34. 2006 高瀬 徹, 上嶋一臣, 井上達夫, 坂口康浩, 南 康範, 鄭 浩柄, 福永豊和, 北野雅之, 工藤正俊: S1とペグインターフェロンが奏功したHCC肺転移の1例. 第85回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年9月9日, 大阪国際交流センター, 大阪.
35. 2006 高橋俊介, 鄭 浩柄, 北井 聡, 井上達夫, 坂口康浩, 南 康範, 上嶋一臣, 福永豊和, 土師誠二, 工藤正俊: 肝動脈塞栓術併用経皮的ラジオ波焼灼術後に炎症性肉芽腫形成を来とし, 播種性腫瘍再発との鑑別が困難であった一例. 第85回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年9月9日, 大阪国際交流センター, 大阪.
36. 2006 坂本洋城, 北野雅之, 竹山宜典, 工藤正俊: 膵癌早期診断のためのアプローチ: US, EUSを中心に. 第85回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成18年9月9日, 大阪国際交流センター, 大阪.

37. 2006 富田崇文, 西尾 健, 梅原康湖, 森村正嗣, 米田 円, 由谷逸朗, 辻 直子, 本庶 元, 工藤正俊: 感染性膵嚢胞に対し内視鏡的経胃的嚢胞ドレナージ術が有効であった 1 例. 第 85 回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成 18 年 9 月 9 日, 大阪国際交流センター, 大阪.
38. 2006 永田嘉昭, 松井繁長, 末富洋一郎, 岡田無文, 宮部欽生, 石川恵美, 市川 勉, 工藤正俊: 消化器内視鏡検査、治療後に偽痛風を発症した 2 例. 第 85 回日本消化器病学会近畿支部例会, 平成 18 年 9 月 9 日, 大阪国際交流センター, 大阪.
39. 2006 松井繁長, 市川 勉, 岡田無文, 工藤正俊: 十二指腸静脈瘤の診断、治療と予後. 第 13 回日本門脈圧亢進症学会総会, 平成 18 年 9 月 15 日, ホテルオークラ東京, 東京.
40. 2006 井上達夫, 坂本洋城, 北野雅之, 工藤正俊, 前川 清: 胆嚢病変診断における造影超音波検査の有用性. 第 42 回日本胆道学会学術集会, 平成 18 年 9 月 15-16 日, 仙台.
41. 2006 末富洋一郎, 北野雅之, 坂本洋城, 西尾 健, 南 康範, 汐見幹夫, 工藤正俊: 肝嚢に対するTAE・RFA治療後に遅発性胆管気管支瘻が出現した一例. 第 42 回日本胆道学会学術集会, 平成 18 年 9 月 15-16 日, 仙台.
42. 2006 坂本洋城, 北野雅之, 工藤正俊: 当院でのinterventional EUSの現状. 第 77 回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成 18 年 9 月 23 日, 京都テレサ, 京都.
43. 2006 加藤玲明, 石井一樹, 林 道友, 豊澤昌子, 小川 力, 岸谷 譲, 鍋島紀滋, 水野成人, 小川 稔, 井上雅智, 太田善夫, 工藤正俊: 診断までに時間を要した胃嚢の 1 例. 第 77 回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成 18 年 9 月 23 日, 京都テレサ, 京都.
44. 2006 西尾 健, 由谷逸朗, 富田崇文, 梅原康湖, 森村正嗣, 米田 円, 辻 直子, 工藤正俊, 本庶 元: Gastric submucosal heterotopiaの 1 例. 第 77 回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成 18 年 9 月 23 日, 京都テレサ, 京都.

45. 2006 坂本洋城, 北野雅之, 末富洋一郎, 梅原 泰, 汐見幹夫, 工藤正俊: 超音波内視鏡下腹水穿刺が治療方針決定に有用であった膵体癌の1例. 第77回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成18年9月23日, 京都テレサ, 京都.
46. 2006 小牧孝充, 北野雅之, 末富洋一郎, 志村康彦, 坂本洋城, 野田佳寿, 汐見幹夫, 工藤正俊, 吉田 洋, 吉田英樹, 八木 誠, 竹山宜典, 大柳治正: ERPが診断に有用であった小児膵損傷の1例. 第77回日本消化器内視鏡学会近畿地方会, 平成18年9月23日, 京都テレサ, 京都.
47. 2006 前川 清, 井上達夫, 南 康範, 鄭 浩柄, 上嶋一臣, 福永豊和, 工藤正俊: レボビスト造影超音波の後血管相における肝と脾臓の輝度評価. 第12回関西超音波造影剤研究会, 平成18年9月30日, 日本シェーリング株式会社本社, 大阪.
48. 2006 市川 勉, 松井繁長, 岡田無文, 北野雅之, 工藤正俊: 早期胃癌に対してESD術前に複数周波数を用いた超音波内視鏡検査の有用性. 第72回日本消化器内視鏡学会総会 (DDW-Japan), 平成18年10月11-14日, 札幌コンベンションセンター, 道立総合体育センター, 北海道.
49. 2006 松井繁長, 岡田無文, 工藤正俊: ビデオワークショップ「食道静脈瘤に対する内視鏡的治療の工夫」. 第72回日本消化器内視鏡学会総会 (DDW-Japan), 平成18年10月11-14日, 札幌コンベンションセンター, 道立総合体育センター, 北海道.
50. 2006 坂本洋城, 北野雅之, 工藤正俊: パネルディスカッション「超音波内視鏡ガイド下腹腔神経叢ブロック術におけるCTの役割」. 第72回日本消化器内視鏡学会総会 (DDW-Japan), 平成18年10月11-14日, 札幌コンベンションセンター, 道立総合体育センター, 北海道.
51. 2006 南 康範, 工藤正俊: 肝細胞癌への経皮的ラジオ波焼灼術におけるReal-time Virtual Sonographyの有用性. 第48回日本消化器病学会大会 (DDW-Japan), 平成18年10月11-13日, 札幌コンベンションセンター, 道立総合体育センター,

北海道.

52. 2006 永島美樹, 工藤正俊, 鄭 浩柄, 石川恵美, 仲谷達也: C型慢性肝炎に対する PEG-IFN α -2 α 製剤投与中の血清ALT値上昇の原因についての検討. 第 10 回日本肝臓学会大会 (DDW-Japan), 平成 18 年 10 月 11-12 日, 札幌コンベンションセンター, 道立総合体育センター, 北海道.

IV. 学会発表 (海外)

1. 2006 Chung H, Takahashi S, Minami Y, Inoue T, Sakaguchi Y, Hagiwara S, Fukunaga T, Ueshima K, Kudo M: Comparison of staging systems for hepatocellular carcinoma in Japanese cohort. 41th Annual Meeting of the European Association for the Study of the Liver (EASL), April 26-30, Vienna, Austria.
2. 2006 Hagiwara S, Nakatani T, Minami Y, Chung H, Ueshima K, Fukunaga T, Kudo M, Munakata H: Carcinogenic risk factors in hepatitis B virus infection. 41th Annual Meeting of the European Association for the Study of the Liver (EASL), April 26-30, Vienna, Austria.
3. 2006 Nakatani T, Sakaguchi Y, Kimura M, Hayakawa S, Munakata T, Kudo M: Peginterferon alpha-2 α and 5-fluorouracil suppresses proliferation of human hepatocellular carcinoma in p53-mediated apoptotic response. 41th Annual Meeting of the European Association for the Study of the Liver (EASL), April 26-30, Vienna, Austria.
4. 2006 Ueshima K, Kudo M, Meakwa K, Chinamnan W, Minami Y, Tei H, Fukunaga T: Evaluation of liver function by contrast enhanced coded phase inversion harmonic ultrasonography with levovist using parenchymal imaging of liver and spleen in the post vascular phase. 11th Congress of the World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology, May 28-June 1, 2006, COEX, Seoul, Korea
5. 2006 Minami Y, Kudo M: Percutaneous radiofrequency ablation of liver tumors:

feasibility and usefulness of a novel guidance technique with an integrated system of CT and sonographic images. 11th Congress of the World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology, May 28–June 1, 2006, COEX, Seoul, Korea

6. 2006 Kitano M, Sakamoto H, Suetomi Y, Nishio T, Takeyama Y, Kudo M: Relation of tumor vascularity to effect of gemcitabine in pancreatic carcinomas: Value of contrast-enhanced harmonic ultrasonography. 42nd Annual Meeting, American Society of Clinical Oncology, June 2–6, Atlanta, Georgia.
7. 2006 Kitano M, Sakamoto H, Maekawa K, Suetomi Y, Nishio T, Takeyama Y, Chikugo T, Kudo M: Usefulness and limitation of contrast-enhanced power Doppler EUS for diagnosis of pancreatic diseases. 15th International Symposium on Endoscopic Ultrasonography, June 28–30, Amsterdam, Netherland.
8. 2006 Kudo M, Osaki Y, Matsunaga T, Kasugai H, Oka H, Seki T: Non-transplant treatment for hepatocellular carcinoma associated with child-Pugh grade C cirrhosis: a multicenter study on survival benefit. 14th United European Gastroenterology Week (UEGW2006), October 27–31, Berlin.
9. 2006 Kitano M, Sakamoto H, Matsui S, Schrenck VT, Ito K, Maekawa K, Kudo M: A Novel perfusion imaging technique of the pancreas, contrast-enhanced harmonic endosonography: the first clinical report. 14th United European Gastroenterology Week (UEGW2006), October 27–31, Berlin.
10. 2006 Ichikawa T, Matsui S, Kitano M, Suetomi Y, Okada M, Kudo M: The utility of endoscopic ultrasonography using multiple miniature endoscopic ultrasound probe in the endoscopic submucosal dissection of early gastric cancer. 14th United European Gastroenterology Week (UEGW2006), October 27–31, Berlin.
11. 2006 Sakamoto H, Kitano M, Nishio T, Takeyama Y, Yasuda C, Kudo M: Value of computed tomography for evaluating the injection site in endosonography-guided celiac plexus neurolysis. 14th United European Gastroenterology Week (UEGW2006), October 27–31, Berlin.

12. 2006 Kudo M, Osaki Y, Matsunaga T, Kasugai H, Oka H, Seki T: Non-transplant treatment for hepatocellular carcinoma associated with child-Pugh grade C cirrhosis: a multicenter study on survival benefit. The Liver Meeting (AASLD), October 27-31, Boston.
13. 2006 Nakayama N, Akamatsu M, Kakinuma T, Matsui A, Nagoshi S, Mochida S, Omata M, Kudo M, Kumada H, Sata M, Kokudo N, Monden M, Kanematsu T, Tanaka K, Moriwaki H, Fujiwara K: The novel questionnaire to evaluate health-related quality of life specific for patients with hepatocellular carcinoma. The Liver Meeting (AASLD), October 27-31, Boston.
14. 2006 Kitano M, Sakamoto H, Nishio T, Takeyama Y, Yasuda C, Kudo M: Role of computed tomography in evaluating the injection site in endosonography guided celiac plexus neurolysis. 21st International Workshop on Therapeutic Endoscopy, December 12-14, Hong Kong.

V. 招待講演・特別講演（国内）

1. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌のステージングと治療アルゴリズム」, 第19回武蔵野肝癌懇話会, パレスホテル立川, 東京, 平成18年1月13日
2. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌の診断と治療選択: 最近のトピックス」, 第3回佐賀県医師会癌検診会肝癌部会研修会, 佐賀県医師会成人病予防センター, 佐賀, 平成18年1月20日
3. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌ステージングと治療のアルゴリズム」, 第15回弥生消化器カンファレンス, 山の上ホテル, 東京, 平成18年2月15日
4. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌のStagingと治療戦略」, 第5回肝胆膵疾患臨床懇話会, スイスホテル南海大阪, 大阪, 平成18年2月23日
5. 工藤正俊: 特別講演「Real-time virtual sonographyの臨床的有用性について」, 超音波診断装置への今後の期待に関するディスカッション, ウェスティンホテル大阪, 大阪, 平成18年3月12日

6. 工藤正俊: 教育講演「肝細胞癌の治療」, 臨床腫瘍学会教育講演会, 国際会議場, 大阪, 平成 18 年 3 月 19 日
7. 工藤正俊: 特別講演「腹部造影超音波法の現状と今後の展望」, 第 19 回日本造影エコー・ドプラ診断研究会, 神戸商工会議所, 神戸, 平成 18 年 4 月 1 日
8. 北野雅之: 当番世話人「第 16 回近畿・EUS クリニカルカンファレンス—EUS 症例検討を中心として—」, 平成 18 年 4 月 6 日, エーザイ (株) 関西北陸サポートセンター, 大阪.
9. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌のStagingと治療選択」, 第 48 回肝臓クリニカルセミナー, ソラリア西鉄ホテル, 福岡, 平成 18 年 4 月 7 日
10. 工藤正俊: ランチョンセミナー「肝癌の進展抑制におけるIFNの効果」, 第 92 回日本消化器病学会総会, 北九州, 平成 18 年 4 月 20 日
11. 松井繁長: 「機能性 dyspepsia(FD)の病態と治療—大規模臨床試験 JMMS を中心に—」. スズケン岸和田支店 勉強会, 平成 18 年 5 月 25 日, スズケン岸和田支店 会議室, 大阪.
12. 工藤正俊: ランチョンセミナー「肝細胞癌のステージ分類: その重要性和問題点」, 第 42 回日本肝臓学会総会, 国立京都国際会館, 京都, 平成 18 年 5 月 26 日
13. 南 康範: 肝癌局所治療における最近の超音波検査—ProSound α10 を用いて—. 日本超音波医学会第 79 回学術集会, 平成 18 年 5 月 27 日, 大阪国際会議場, 大阪.
14. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌の診断と治療—最近の話題」, 肝がん撲滅運動学術講演会, リーガロイヤルホテル堺, 大阪, 平成 18 年 6 月 3 日
15. 松井繁長: 特別講演「機能性 dyspepsia(FD)の病態と治療—大規模臨床試験 JMMS を中心に—」. 大阪狭山市医師会学術講演, 平成 18 年 6 月 6 日, 狭山・美原医療保険センター, 大阪.
16. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌のステージングと治療選択」, 第 3 回肝・消化器・代謝・栄養研究会, ホテルグランヴィア大阪, 平成 18 年 6 月 17 日

17. 工藤正俊: 教育講演「肝細胞癌へのアプローチ: 世界のConsensusとControversies」, 第42回日本肝癌研究会, 東京ドームホテル, 東京, 平成18年7月6日
18. 工藤正俊: 教育講演「肝細胞癌の診断と治療: 最近の進歩」, 日本消化器病学会近畿支部第21回教育講演会, アバローム紀の国, 平成18年7月8日
19. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌治療の最近の進歩」, 第21回肝臓を診る会, 旭川グラインドホテル, 平成18年7月21日
20. 南 康範: 肝領域. シンポジウム「病変を見落とさない超音波診断 私はこうしている」. 日本超音波医学会第32回関西地方会学術集会, 平成18年8月26日, 大阪国際会議場, 大阪
21. 工藤正俊: 特別講演「肝がん治療の最前線」, 日本肝臓学会肝がん撲滅運動市民公開講座へ肝臓病で命を失わないために, 堺市民会館, 平成18年8月27日
22. 工藤正俊: 特別講演「消化器・肝臓病学の魅力」, 内科医をめざす若手医師のための教育セミナー, 石川県地場産業振興センター, 平成18年10月14日
23. 工藤正俊: ランチョンセミナー「原発性肝癌の治療」, 日本消化器病学会関東支部第9回教育講演会, シェーンバッハ砂防, 東京, 平成18年11月5日
24. 工藤正俊: 特別講演「肝細胞癌の診断と治療: 最近の進歩」, 第42回鹿児島肝疾患懇話会, 城山観光ホテル, 鹿児島, 平成18年11月10日
25. 工藤正俊: 特別講演「肝臓がん」, 第44回日本消化器病学会関東支部市民公開講座「消化器の早期がんのお話」, 横浜市教育会館, 横浜, 平成18年11月12日
26. 工藤正俊: 特別講演「肝腫瘍の純動脈相イメージング」, 第24回TOYエコーフォーラム, 京都, 平成18年11月16日
27. 工藤正俊: シンポジウム「肝がん治療について」, がん予防キャンペーン大阪2006シン

ポジウム「がんの最新治療ー早く見つけて上手に治すー」, 大阪, 平成 18 年 11 月 25 日

VI. 招待講演・特別講演 (海外)

1. **Kudo M**: Invited Lecture “Ultrasound of benign liver mass” WFUMB 2006 & Workshop, Jakarta, January 27-29, 2006.
2. **Kudo M**: Invited Lecture “Ultrasound of malignant liver tumors” WFUMB 2006 & Workshop, Jakarta, January 27-29, 2006.
3. **Kudo M**: Invited Lecture “Pancreatic ultrasound: is it still useful in 2006?” WFUMB 2006 & Workshop, Jakarta, January 27-29, 2006.
4. **Kudo M**: Invited Lecture “Novel Ultrasound Techniques & Technology” APASL (Asian Pacific Association for the Study of the Liver), Manila, Philippines, March 5-8, 2006.
5. **Kudo M**: Invited Lecture “New sonographic techniques for HCC: have they any impact on clinical practice?” Joint Meeting of Cancer Research Institute and Liver Research Institute of Seoul National University, Seoul, April 14, 2006.
6. **Kudo M**: Invited Lecture “Treatment response and treatment guidance of hepatocellular carcinoma: value of contrast-enhanced harmonic US and RVS.” 11th Congress of the World Federation for Ultrasound in Medicine and Biology, COEX, Seoul, Korea, May 28-June 1, 2006.
7. **Kudo M**: Invited Lecture “Real-time virtual sonography for liver malignancies.” Post Graduate Institute of Medical Education and Research, Chandigarh, India (Invited by Prof. Chawla), July 31, 2006.
8. **Kudo M**: Case Discussion and Consultation as a Visiting Professor. Post Graduate

- Institute of Medical Education and Research, Chandigarh, India, July 31, 2006.
9. **Kudo M**: Ward Round as a Visiting Professor. Post Graduate Institute of Medical Education and Research, Chandigarh, India, July 31, 2006.
 10. **Kudo M**: Invited Lecture “FNAC/Biopsy of HCC: Is it required?” All India Hepatology Meeting “Current Perspective of Liver Disease (CPLD)” , Delhi, India, August 2, 2006.
 11. **Kudo M**: Invited Lecture “Real-time virtual sonography for liver malignancies.” All India Hepatology Meeting “Current Perspective of Liver Disease (CPLD)” , Delhi, India, August 3, 2006.
 12. **Kudo M**: Invited Lecture “Staging system for HCC” All India Hepatology Meeting “Current Perspective of Liver Disease (CPLD)” , Delhi, India, August 3, 2006.
 13. **Kudo M**: Invited Lecture “Role of contrast enhanced ultrasonography for liver tumors.” All India Institute of Medical Science, New Delhi, India (Invited by Prof. Acharya), August 5, 2006.
 14. **Kudo M**: Case Discussion and Consultation as a Visiting Professor. All India Institute of Medical Science, New Delhi, India, August 5, 2006.
 15. **Kudo M**: Ward Round as a Visiting Professor. All India Institute of Medical Science, New Delhi, India, August 5, 2006.
 16. **Kudo M**: Invited Lecture “Diagnosis and treatment of HCC.” S.M.S. Hospital & Medical College, Jaipur, India (Invited by Dr. Ramesh Roop Rai), August 6, 2006.
 17. **Kudo M**: Invited Lecture “CEUS of HCC: Up-to-date technology in diagnostic and therapeutic approach.” 9th International Conference in Interventional Ultrasound and Contraast-enhanced Ultrasound, August 22-26, Beijing, China.

18. **Kudo M**: Invited Lecture “Characterization of liver nodules in cirrhosis by ultrasonography.” 18th European congress of ultrasound in conjunction with XVIII congresso Nazionale SIUMB, Bologna, September 15-19, 2006.

19. **Kudo M**: Invited Lecture” Recent Advances in the Diagnosis and Treatment of Hepatocellular Carcinoma”, University Of Bologna (invited by Prof. Ruigi Bolondi), September 15, 2006.

20. **Kudo M**: Lecture” Contrast-enhanced US in the Characterization of Liver Tumors. International Consensus Meeting on HCC, Seattle, September 21, 2006

21. **Kudo M**: Lecture” Interventional US for Hepatocellular Carcinoma” International Consensus Meeting on HCC, Seattle, September 22, 2006

22. **Kudo M**: Invited Lecture “Diagnosis of early HCC in Japan: value of contrast-enhanced ultrasound.” Symposium on Hepatocellular Carcinoma, University of Leuven, Belgique, November 29, 2006.

23. **Kudo M**: Invited Lecture “ Pure arterial phase imaging of liver tumors: an innovative technology in the contrastenhanced ultrasonography.” 8th International Symposium on Ultrasound Contrast Imaging, Tokyo Medical University Hospital, Tokyo, December 9-10, 2006.

24. **Kudo M**: Invited Lecture “Real-time virtual sonography for liver malignancies.” The 4th AFSUMB Ultrasound Workshop, Bangkok, Thailand, December 15, 2006.

25. **Kudo M**: Invited Lecture “Pure arterial phase imaging on liver tumors.” The 4th AFSUMB Ultrasound Workshop, Bangkok, Thailand, December 15, 2006.